

日吉津村教育大綱

未来の日吉津を担う、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成をめざし、家庭地域から信頼され、協働の生まれる学校づくりに努める。

学校教育目標：心はずませ なかまとともに 挑みつづける児童の育成



まなびづくり

知

知る 考える できる

- OKJを軸にした授業つくり(わかる、できる、ふりかえる)
- 日吉津30人学級
- 日吉津スタンダード
- ひえづっ子タイム(補充学習)
- 教科担任制、専科、少人数指導

めざす児童の姿

- 夢見る子（夢）
- 自ら学ぶ子（知）
- ともに生きる子（徳）
- やりぬく子（体）



なかまづくり

徳

自分も大切 だから 人も大切

- 多様性の理解
人権教育、特別支援教育
- 特別活動を通した自治力の育成
- 異年齢活動（縦割り）の充実
- 学級文化の創造

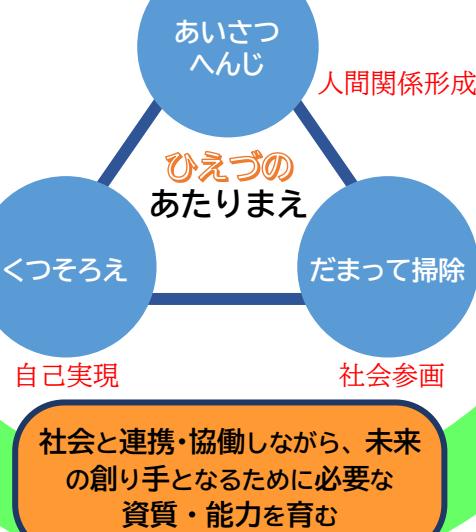
こころ体づくり

体

夢

元気 つづける 立ち上がる

- 早寝早起き朝ご飯 歩いて登校
- 体力向上
- 心と体の健康教育、防災教育
- 不登校 早期対応サポート
- 自己肯定感の向上
- 日吉津チャレンジ 100



みらいづくり

ひと もの 関心 体験

- 未来の力
英語力 ICT活用力 説明力
- キャリア教育(ふるさと教育)
- 総合的な学習
- 一人力 自立を試す

一人一人のニーズに合った教育支援体制の充実

何を学ぶか

- ◆ 教科等の特性に応じた見方・考え方をする。
- ◆ 学び方を学ぶ
- ◆ 他者との協働を通して、自分の考えを深め広げる。
- ◆ 多様性を尊重し認め合う。
- ◆ 学校や地域のために自分ができることを考え行動する。

どのように学ぶか

- ◆ 「教えて考えさせる授業」で学ぶ。
- ◆ 他者との関わりを通して学ぶ。
- ◆ 教科横断的に資質・能力を関わらせながら学ぶ。
- ◆ インプットとアウトプットで主体的に学ぶ。
- ◆ タブレットで効果的に学ぶ。
- ◆ 主体的・対話的で深い学び

何ができるようになるか

- ◆ 学校が楽しい。
 - ◆ 学習したことや体験したことを見出すことができる。
- ◆学校評価による実態把握
- ・児童アンケート
 - ・保護者アンケート
 - ・関係者評価

家庭 地域 との 連携・協働

コミュニティ・スクールを基盤にした学校支援 家庭学習がんばり週間 メディアコントロール